



2018 11
平成30年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。
お問い合わせ・ご意見は狛江市地域活性課へ

発行 ● 狛江市地域活性課
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp

編集・制作 ● 特定非営利活動法人 k-press
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階A号
☎3430-6617 FAX3430-6743

自主管理のコミュニティー施設

地区センターは市民の集会や趣味などの文化活動の場を提供するコミュニティー施設で、利用者などで構成された各運営協議会が運営にあたり、利用者が施設や掃除などをすべて行う自主管理が特徴。和泉多摩川地区センター、根川地区センター、谷戸橋地区センター、駄倉地区センターの4館があり、建物の規模や施設などにそれぞれ特色がある。

開館時間は午前9時から午後9時30分で、午前9時～正午、午後1時～5時、午後6時～9時30分を1区分として利用する。休館は第2・4回と年末年始。

施設を利用する際は3人以上のグループ（過半数が市内在住・在勤・在学）で事前に地域活性課に登録が必要で、各センターごとに申し込み・カギの受け渡しを行う店などが決められている。

問い合わせ ☎3430-1111 地域活性課。

和泉多摩川地区センター

和泉多摩川地区センター（猪方4-1-1）は、多摩川堤防に面した静かな住宅街の一角にホールと和室を備えた木造2階建ての建物が平成2年にオープン。1階に公衆トイレや水飲み場があり、多摩川を散歩する人たちの休憩スポットとして親しまれた。

その後、施設の老朽化に伴って建て替え工事が進められ、平成29年にリニューアルオープンした。

新しいセンターは鉄骨造り3階建て延べ床面積241平方メートルで、1階は施設利



和泉多摩川地区センター



和泉多摩川地区センターの3階会議室

用者以外の人でも利用できる公衆トイレ、2階と3階にいずれも面積45平方メートルの会議室や給湯室などが設けられている。多摩川を望む会議室の眺望が好評だ。

2階には卓球台を設置し、3階は簡易防音となっているため、カラオケなどの利用が多い。年間の利用者は5,376人（平成29年度）を数える。狛江古代カッパ多摩川いかだレースや狛江多摩川ロードレースなど多摩川で催されるイベントの際は運営の拠点として利用されている。

申し込み・カギの受け渡しは「ヘアーズ・イデア」（東和泉3-9-6-201）。



根川地区センター

根川地区センター（中和泉4-16-3）は周辺の住民の要望に応じて平成3年にオープンした。

鉄筋コンクリート造り2階建て、延べ床面積653平方メートルの建物の1階が地区センターで、2階まで吹き抜けになった屋内スポーツも楽しめる広い多目的ホール（134平方メートル）、ステージが付いた24畳敷きの和室（66平方メートル）、つなげて利用することもできる24平方メートルと21平方メートルの会議室2室、ロビー、事務室などがある。

囲碁、卓球、体操などの利用が多く、年間の利用者は15,846人（平成29年度）にのぼった。また、「こまえ桜まつり」の開催時は、休憩場やパラスポーツの会場などに利用される。

申し込み・カギの受け渡しは（有）三つ葉屋（中和泉4-24-4）。



根川地区センターの多目的ホール



根川地区センター



谷戸橋地区センター

谷戸橋地区センター

谷戸橋地区センター（東野川4-30-1）は、野川に面した広場の一角に平成16年に開館。最も新しい地区センターで、野川を飛びカワセミにちなんで「かわせみ館」の愛称で親しまれている。

鉄骨造り平屋建て、延べ床面積324

2室、倉庫などがある。

管理運営にあたる谷戸橋地区センター運営協議会では、「音楽の街-狛江」にふさわしい活動を具体化するため、開館当初から住民団体と協力してコンサートを開催するなど活発な活動を行っている。

音楽の利用が多く、体操も行われて

かわせみコンサート実行委員会

かわせみコンサート実行委員会（神原章造代表）は、平成17年から谷戸橋地区センター運営協議会と共催で「かわせみコンサート」や「かわせみ寄席」を開催している。

谷戸橋地区センターの開館に携わった住民たちが、同センターの開館に合わせて「音楽の街-狛江」にふさわしいイベントを検討した結果、身近な場所で生の音楽に触れることができるコンサートを定期的に開くことにした。当初は運営協議会が年4回催していたが、出演希望者が多く寄せられたため、定年退職し、音楽活動の経験がある男性が中心となって実行委員会を結成して運営にあたってきた。コンサートは月1～2回開催、10月で214回を数えた。



かわせみ寄席で熱演する三笑亭可風さん



かわせみコンサート

喜ばれている。

また、市民の要望に応じて21年からかわせみ寄席がスタート、三笑亭可風さんら若手落語家の協力で続いており、既に47回を数える。「生の落語が聞けてうれしい」とシニアを中心に好評だ。

実行委員は7～8人の男性シニアが務めており、出演者との交渉からちらしの配布などの集客、会場の設営、音響のセットなどの運営まで行っている。参加者に好評で会場が満員になることも多い。また、音楽家からも貴重な演奏の機会になると喜ばれている。

実行委員たちは「毎回たくさんの人に喜んでもらって励みになります。ただ、市の南部や東部の離れた地域には知らない人も多いので、ぜひ参加してほしいです」と話している。

問い合わせ ☎080-1282-8166 神原さん。

平方メートルの建物には、ピアノやカラオケ機器があり、簡易防音の多目的室（73平方メートル）、20畳敷きの和室（45平方メートル）、つなげて利用することもできる各45平方メートルの会議室

2室、倉庫などがある。管理運営にあたる谷戸橋地区センター運営協議会では、「音楽の街-狛江」にふさわしい活動を具体化するため、開館当初から住民団体と協力してコンサートを開催するなど活発な活動を行っている。



駄倉地区センター

駄倉地区センター

駄倉地区センター（東和泉1-3-17）は、地区センターの第1号として昭和62年に開設された。

鉄骨造り2階建て、延べ床面積334平方メートルの建物の2階が地区センターで、42平方メートルのホールと、舞台が付いた21畳敷きの和室（58平方メートル）がある。体操、ヨガ、舞踊などの利用が多く、年間の利用者は6,367人（平成29年度）を数える。

申し込み・カギの受け渡しは「菓匠志むら」（東和泉2-2-2）。

なお、狛江市教育研究所の建て替え工事にともない、同研究所の機能を同地区センターに移転するため、平成31年1月から1年余りにわたってホールは終日、和室は平日の午前と午後の利用が一部制限される。



駄倉地区センターの和室